

本 県 の 状 況

支給労働者1人平均支給額	483,730円	3.7%増加
平均支給率(支給月数)	1.22か月	0.04か月減少

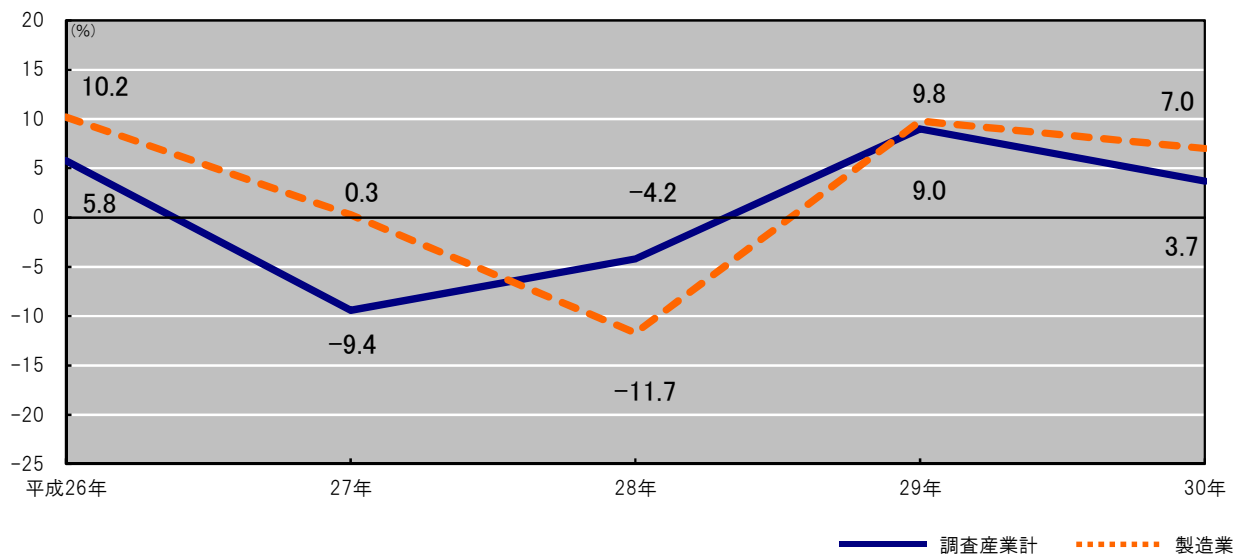
1 支給労働者1人平均支給額

調査産業計における支給労働者1人平均支給額は483,730円で、前年比3.7%と2年連続で増加した。産業別にみると、「情報通信業」1,031,794円(前年比14.9%増加)が最も高く、以下、「電気・ガス・熱供給・水道業」963,370円、「学術研究,専門・技術サービス業」921,496円、「製造業」727,584円、「複合サービス事業」693,599円だった。

2 平均支給率(支給月数)

調査産業計における平均支給率(所定内給与に対する支給割合)は1.22か月で、前年の1.26か月を0.04か月下回った。産業別にみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」2.58か月(前年差0.09か月増加)と最も高く、「複合サービス事業」2.21か月、「教育,学習支援業」1.93か月、「学術研究,専門・技術サービス業」1.85か月、「情報通信業」1.84か月だった。

年末賞与(支給労働者1人平均支給額)の前年比の推移



年末賞与集計の説明

この結果は、毎月勤労統計調査地方調査の事業所規模30人以上の事業所について、平成30年11月分～平成31年1月分における「特別に支払われた給与」のうち、一般的に賞与、ボーナスなどと呼ばれている給与(以下「賞与」という。)を集計したものです。この利用についての留意点は、次のとおりです。

- 1 「支給労働者1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者(当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む)についての1人平均賞与支給額です。
- 2 「支給労働者数割合」とは、常用労働者総数に対する賞与を支給した事業所の全常用労働者数(当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む)の割合です。
- 3 「平均支給率(支給月数)」とは、賞与を支給した事業所における賞与の所定内給与に対する割合(支給月数)の平均です。